

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
ガバナー月信



世界に希望を生み出そう

2023-2024年度
国際ロータリーテーマ

世界に希望を生み出そう

RI第2670地区2023-2024年度
ガバナー 吉岡 宏美

Rotary



2023

10

vol.4

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Rotary International District 2670
2023-2024 Governor Office
Tokushima-City, Tokushima



世界に希望を生み出そう

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

Oct. 2023 vol.4



蒲生田岬

四国最南端の絶景。青い海と空、特に夕日が美しく、訪れる人を魅了します。歴史的な寺社も点在し、文化と自然が調和。散策やハイキング、釣り、サーフィンなどのアウトドアも楽しめ、地元の海の幸も堪能できます。自然愛者や美しい風景を求める人々にとって、蒲生田岬は穴場です。リラックスや冒険、さまざまな楽しみ方ができます。是非訪れ、その美しさと多彩なアクティビティを楽しんでみてください。

CONTENTS

ガバナーあいさつ	ガバナー 吉岡 宏美	4
『米山月間』に寄せて	米山記念奨学委員会 委員長 久岡 征司	5
米子東ロータリー・阿南南ロータリー合同例会を徳島の地にて開催		6
愛媛第Ⅰ・第Ⅱ分区 米山協議会・昼食交流会報告		8
第1回高松北ロータリー summer CUP 開催		10
ガバナー公式訪問報告		11
8月度出席報告		18
受賞者一覧		19

Governor's
Message

10月は、地域社会の経済発展月間です。

国際ロータリー第2670地区 2023-2024年度
ガバナー 吉岡 宏美国際ロータリー第2670地区
2023-2024年度 ガバナー

吉岡 宏美

RID2670 2023-2024ガバナーに就任し2か月が経過しました。

ロータリーの各種、委員会や研究会などに参加するとともに、第2670地区の各クラブの公式訪問に取り組んでまいりました。

ガバナー補佐の皆様からクラブを訪問し作成いただいた「ガバナー補佐訪問報告書」を送付いただき、この「報告書」によって各クラブの状況を理解させていただくことができました。大変ご多忙中、ガバナー補佐の皆様には心から御礼を申し上げます。

各クラブを訪問し、会長・幹事会を開催させていただき、クラブの現状や、活動・取組の状況、課題や改善に向けた計画等についても熱心にご説明をいただき、他のクラブで実施している参考事例等を含め積極的な意見交換ができたのではないかと考えております。また、本年度以降の地区として予定している取組について、会長・幹事様をはじめ、参加いただいた皆様に説明させていただき、ご理解をお願いいたしました。今後も継続し意見交換を進めてまいりたいと思います。

また、例会の中では、これから地区として取り組んでいく予定の事項や事業についてお話するとともに、SDGsとRI方針の関係、DEI等についてRIの方針に基づき説明をさせていただきました。会員の皆様にもご理

解いただければと思っています。

クラブ会長・幹事様、会員の皆様のご協力に心から感謝と御礼を申し上げます。ありがとうございました。

ガバナー公式訪問はこれからも続きます。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

また、物価上昇によって、会場費や食事の費用の引き上げを依頼され、年間費用の上昇をどのように対応すべきか難しい協議を進めておられるクラブも多いことを再確認させていただきました。それぞれのクラブでの検討状況等、参考となる取組みも共有しつつクラブ会員全員にご理解していただける対応案を策定されておられるようです。

難しい問題ですが、ロータリー会員の皆様のご「寛容のこころ」が問題をまとめることにつながると思います。会員の皆様のご協力をいただきながら解決の方法を見つけることができればと考えております。

さて、10月は、「地域社会の経済発展月間」です。貧困地域の経済発展を目的とした起業家、地域社会のリーダー、地元団体を含む地域ネットワークの向上、雇用創出、支援が行き届いていない地域社会での貧困の削減、経済と地域社会の発展に関連した仕事に従事することを旨とする専門職業人のための奨学金支援を強調する月間です。

また、米山月間でもあります。米山月間は日本独自の特別月間であることは皆様ご承知のとおりです。米山への寄付もよろしくお願いいたします。

Yoneyama
Memorial
Scholarship
Committee

『米山月間』に寄せて

米山記念奨学委員会
委員長 久岡 征司 (徳島 RC)



2670地区の皆様こんにちは、地区米山記念奨学委員長の久岡です。皆様には日頃より米山記念奨学事業に対する深い理解と厚い支援を頂いており、誠にありがとうございます。10月は『米山月間』ということで、先月号に続いて、今月号でも筆を執

らせていただくことになりました。今回は、この場をお借りして、当地区の米山寄付金の動向に関する話と次年度の奨学生の採用予定数についての話をさせていただきます。

さて、米山記念奨学会では手前味噌ながら大変立派なホームページ (<http://www.rotary-yoneyama.or.jp>) を構えており、一度はご覧になった事があるというロータリアンの方も多いと思います。

こちらのHPを詳しく探っていきますと、全国各地区の寄付金状況や、地区内クラブ別の寄付金状況について、沢山の資料が掲載されていることが分かります。

【寄付金について→寄付金納入明細表→総合表(全地区比較)、地区別寄付金納入明細表】

先般こちらの資料の中から、当2670地区の前年度分(2023/6末)の寄付金結果を見ておりましたら、大変嬉しい事実を発見しました。それは、『寄付金ゼロクラブがゼロ』であったということです。先月号の挨拶の中でも触れましたが、地区委員会では寄付金に関する目標として、『普通寄付6,000円、特別寄付10,000円』を掲げております。前年度は、地区内全クラブの平均値で、普通寄付6,112円、特別寄付8,543円といった結果であり、特別寄付額は未達ながらも、まずまずの結果でありました。実はこちらの目標は『表』のものでもありまして、『裏テーマ』と言いますか、絶対に達成したい必達の目標として、『寄付金ゼロクラブゼロ』というのがあります。前々年度(2021-2022)は、寄付金ゼロが地区内に数クラブあり未達に終わっていましたが、前年度(2022-2023)は、大変ありがたいことにこの目標が達成されていたのです。結果として、地区内のロータリアンの全員が寄付金という形で米山奨学事業に御支援を頂いたということになります。大変素晴らしいことです。

米山寄付金は、『普通寄付』、『特別寄付』を問わず、また、100円や500円からでも結構ですので、今後も引き続き、地区のロータリアン全員が力を合わせ、『寄付金ゼロクラブゼロ』を継続して行ければと思います。

続きまして、来年度(2024-2025)の奨学生の採用予定数についての話をさせていただきます。例年の流れでは、翌学年度の全体の採用予定数や地区別の割当数は、6月に開催される米山記念奨学会の理事会で決定されることとなっており、今年度も理事会決定された割当数の通知が、6月下旬に奨学会本部より届きました。全体の採用予定数は、前年度の880名から9名増加し、889名となっているにもかかわらず、当地区の割当数は23名から3名減少し、20名ということになってしまいました。大変残念なことです。

奨学会本部による地区別の割当数算出には明確な計算ルールがあり、詳細はここでは割愛させていただきますが、当然のことながら寄付金の結果によるものが大半のウェイトを占めております。一方で、どの時期の結果が反映されるかと言いますと、ロータリー年度(7月～翌6月)との関係もあって大変タイムラグがあり、翌年度の数字は前々年度の結果に基づいて算出される仕組みとなっております。つまり、大変残念なマイナス3名という結果は、前年度(2022-2023)ではなく前々年度(2021-2022)の寄付金の結果によるものなのです。寄付金の動向の話で触れましたとおり、前々年度は地区内で数クラブの寄付金ゼロクラブがあった年度でありました。計算ルール上は直接の関係があるというわけではないのですが、地区全体のムードなのか何なのか、やはり、この残念な結果は『寄付金ゼロクラブゼロ』が未達成であった事と無関係ではないようにも思えます。ゼロクラブゼロとなった前年度の実績は再来年度の数字に反映してきますので、その時には地区の奨学生割当数が幾らかでも復活してほしいと願っております。

以上、2670地区の寄付金の動向と次年度の奨学生採用予定数についての話をさせていただきました。引き続きのロータリアンの皆様のご支援とご協力をお願いし、結びとさせていただきます。ありがとうございました。

米子東ロータリー・阿南南ロータリー合同 例会を徳島の地にて開催

阿南南ロータリークラブ
友好クラブ委員長 撫中 一路



2023年8月12日、13日の両日にわたり、阿南南RCと友好クラブである米子ロータリークラブ様との合同例会及び交流事業を開催いたしました。

米子東ロータリークラブ様との関係は、16年前に遡ります。

当時、阿南市と米子市は、災害時における相互協力の観点から防災協定を結んでおり、当クラブも米子市内のロータリークラブと友好クラブになることにより、防災活動に相互協力できるのではないかと考えました。

阿南市を通じて、米子市から米子市内のロータリークラブをご紹介いただき、米子東ロータリークラブ様が友好クラブとなることをお引き受けいただきました。

そして、2008年11月に友好クラブの締結をおこない、それ以来、毎年、お互いの地に出向き、クラブ訪問および相互交流をおこなっています。

しかしながらコロナ禍の影響を受け、2019年の米子

東ロータリークラブ様の来訪を最後に2020年、2021年の交流は中止を余儀なくされました。

昨年は交流再開を色々模索し、感染対策を徹底することで、米子東ロータリークラブ様の観月例会に阿南南ロータリークラブが参加、その時の懇親会では、米子の地酒の利酒や餅つきなど、思考をこらしたおもてなしを受け、翌日は、親睦ゴルフコンペや観光を行なって楽しい時間を過ごしました。



今年は米子東ロータリークラブ様をお迎えする側となり、合同例会のあと懇親会を行ない、その後、本格開催となった徳島市の阿波踊りを観覧するという計画を立て、両ロータリークラブの友好リーダーを中心に、双方の会長、幹事の協力を得て交流を行うこととなりました。

そして8月12日に徳島市の建設会館をお借りして合同例会を開催しました。

今回の開催は友好クラブ締結15周年であり、記念品と、記念バナー交換を実施しました。

記念品は米子東RC様から祝い旗をいただき、当クラブからは阿南市の工房で作成した阿波踊り人形(音楽、LEDライト付き)を進呈しました。

建設会館から阿波踊り会場まで、大変な人混みの中を移動し、会場では目の前で繰り広げられる踊りを観覧しました。

8月13日にはゴルフ組と観光組に分かれ、ゴルフ組はサンピアゴルフクラブにて総勢27名で親睦ゴルフコンペを、観光組は鳴門海峡の渦潮を観潮船から観覧し、その後大塚美術館の見学しました。

昼食後新しい観光名所の、くるくる鳴門で買い物をし、最終ゴルフ組と合流し当クラブが見送る中、米子への帰途につかれました。



友好の絆はより強く、輝いたと確信しております。

来年度は、米子東ロータリークラブ様の例会に訪問の予定となりますが、今後とも私達の友好関係が未長く続いて行く事を約束し、両クラブの発展に繋げて行きたいと考えています。





愛媛第Ⅰ・第Ⅱ分区 米山協議会・昼食交流会 会報告

米山記念奨学委員会
委員 松本 健二 (松山南RC)

2023年9月3日にANAクラウンプラザホテル松山に於いて2023-2024年度愛媛第Ⅰ・第Ⅱ分区米山協議会・昼食交流会を下記の内容にて開催いたしました。



【協議会】

司会 米山記念奨学委員会 委員 松本 健二(松山南RC)

①開会挨拶

第2670地区パストガバナー 桑原 征一様(新居浜RC)

②クラブ米山奨学委員長セミナー

地区米山記念奨学委員会 委員 石村 浩(川之江RC)

③卓話(奨学生卓話・カウンセラー挨拶)

①フィン ティップ ティエン ニーさん(愛媛大学・ベトナム)
カウンセラー 鶴田 直丈様(松山RC)

②尹 東赫さん(岡山理科大学・韓国)
カウンセラー 木下 誠様(今治南RC)

③アユンダ アイマン ニサさん(愛媛大学・インドネシア)
担当教官 愛媛大学大学院理工学研究科
教授 日向 博文様
カウンセラー 鶴田 直丈様(松山RC)

④李 佳さん(愛媛大学・中国)
カウンセラー 矢野 浩司様(道後RC)

担当教官 愛媛大学大学院農学研究科
准教授 丸山 広達様

⑤ムハナド イルハン シャナハさん(愛媛大学・インドネシア)
カウンセラー代理 片山 祥太郎様(松山東RC)

担当教官 愛媛大学大学院理工学研究科
教授 日向 博文様

⑥チャン ファム スアン ドゥックさん(松山大学・ベトナム)
カウンセラー 真田 洋様(松山西RC)
担当教官 松山大学法学部法学科
教授 銭 偉栄様

④指定校からの挨拶

松山大学 国際センター課 芳野 静子様



【昼食交流会】12:30~14:00

⑤開始挨拶

愛媛第Ⅱ分区ガバナー補佐 乃万 恭一様(松山西RC)

⑥米山奨学生終了式

ピエウォン ティリさん(愛媛大学・ミャンマー)

カウンセラー代理 増田 大典様(松山北RC)

担当教官 愛媛大学大学院理工学研究科 准教授 木下 尚樹様

⑦指定校からの挨拶

岡山理科大学 教学・学生支援部 課長 小野 博之様

⑧講評

愛媛第Ⅰ分区ガバナー補佐 久米 操様(今治RC)

⑨閉会挨拶

地区米山記念奨学委員会 委員 重松 宗孝(今治RC)

新型コロナウイルス感染症が第5類に分類されたことにより、4年ぶりに通常開催することができました。

50名超の多数の皆様にご参加いただき、深く感謝申し上げます。

桑原パストガバナーの開会挨拶から始まり、米山奨学会についてのセミナーや奨学生卓話、終了式、その後には昼食交流会が開かれ、大変盛会となりました。

奨学生の卓話では大学での研究内容や母国や家族の紹介、また、来日してからの生活の経験など多彩な内容で会場が賑わいました。

卓話内容がとても充実していた結果、当初予定していた時間よりもオーバーし、急遽その後のプログラムを変更することとなりましたが、奨学生の皆さんのやる気、レベルの高さを感じた次第です。

昼食交流会の中で久米ガバナー補佐の講評及びピエウォン ティリさんの終了式等が執り行われ、終了するピエウォン ティリさんの挨拶では1年半の奨学生生活を振り返りとカウンセラーへの感謝の意を述べられ、卒業後も日本の大手企業に就職されるとのこと、嬉しく思います。

今後のご活躍を期待しております。

この協議会を通じて、各クラブとの交流を図って頂



き、奨学生の皆さんが、さらに研鑽を積み成長していく姿、楽しみです。

奨学生への卓話依頼を、是非とも宜しくお願い致します。



第1回高松北ロータリー summer CUP 開催

高松北ロータリークラブ
 青少年奉仕委員会 委員長 加藤 誠史
 ロータリー財団委員会 委員長 合田 一洋

2023年8月19日(土)20日(日)に、第1回高松北ロータリー summer CUPが開催されました。

この大会はミニバスケットボールを通して、近隣府県との親睦・交流を深め、互いに技術の向上を図るとともに、子どもたちの心身の育成とミニバスケットボールの普及発展に寄与することをねらいとして、高松市ミニバスケットボール連盟が主催、高松北ロータリークラブが協賛で開催したものです。

高松市牟礼総合体育館、高松東体育館、まんのう町立四条小学校、まんのう町立仲南小学校、高松市牟礼小学校の5会場で行われ、参加チームは男女各24チーム、合計48チームです。

香川県はもとより10近隣府県(香川、徳島、愛媛、高知、岡山、兵庫、広島、京都、大阪、三重)から参加しました。



19日(土)は高松北ロータリークラブが人道支援プログラムを取り入れ、子どもたちに命を守ることの大切さを学んでもらうために、開会式終了直後、AED講習会の実施し、試合の間に、ロータリーのポリオ撲滅支援活動の紹介として、昨年テレビ放送された「世界の子どもたちをポリオから救う」を観てもらいながら、ポリオとは何か、ポリオの現状、ロータリーのポリオ撲滅に向けての



活動支援についての紹介を行いました。

またお昼休憩時にはバスケットボールのparaスポーツ選手を迎えて交流会を行いました。

映像を観ているときの子どもたちのキラキラと輝いた目と、キビキビとしたスポーツマンらしい礼儀正しさに、私たちは元気ももらい、明るい未来を感じました。

20日(日)は、優勝に向けて熱戦が繰り広げられました。

今年度が初めての開催でしたが、高松市ミニバスケットボール連盟のみなさんと連携を図り、協力し合いながら盛大に開催することができました。

次年度以降も引き続き開催し行きたいと計画をしています。



ガバナー公式訪問報告

善通寺ロータリークラブ

8月2日(水) 善通寺商工会議所2階会議室



▶クラブ紹介:会長 香川 和久 幹事:白川 等

当クラブは、1968年8月4日に創立され、本年度56年目を迎えます。

現在、会員総数は38名、内正会員37名、名誉会員1名となっています。

本年度のクラブテーマは「変化に挑戦し、新たなる時代へ歩み出そう」としました。

これまでの伝統を糧としつつ、また一方では「変化に挑戦し」好循環サイクルの確立をはかること。

もうひとつは、コロナ前と後とで分断された様々な事業やメンバー同士の繋がりを発展的につなぎ直していくことです。

これらを通じて、「新たなる時代へ歩み出したい」と考えています。



▶随行者コメント

善通寺RCには女性会員は居ないが、過去に居たので複数の女性会員の増強を獲得し40名の会員を目指す伝統あるクラブである。30歳代の若い会員も数名いて頼もしく会員増強も進みそうだ。伝統を糧に変化への挑戦をし好循環のサイクルを実現するとともにコロナ禍前と後を発展的に繋ぎなおしていき100周年までの成長を考えている。特にRCの公共イメージ向上をテーマにしている。例えば、ポリオデーでは会員のみならず市民参加も求めていきたいとの事。社会奉仕活動も盛んで幼稚園児とのブルーベリーの収穫活動や小学生ソフトテニス大会等多彩に行うアクティブなクラブであった。(高畑宏比)

観音寺ロータリークラブ

8月3日(木) 観音寺商工会議所



▶クラブ紹介:会長 藤田 尚靖 幹事:藤田 一仁

▶随行者コメント

吉岡ガバナー、安藤ガバナー補佐、随行者徳島RC高畑、泊の計4名で観音寺RCに公式訪問いたしました。観音寺RCより藤田尚靖会長、藤田一仁幹事、菅会長エレクト篠原副幹事にお迎えいただきました。当クラブの特色として今井パストガバナーおられる中、厳格なクラブ運営が営まれ毎年のように国際奉仕活動を行い長期交換学生積極的に受け入れているアクティブなイメージのクラブと感じました。吉岡ガバナーよりロータリー単体ではなく地域のボランティア団体と相互理解を踏まえ情報共有する場を持つこと、具体的な事例として徳島森林づくり機構等、行政との連携による環境活動を通じた被災地の応援に地元高校生が参加した事例をあげ持続可能なロータリー活動を提唱し、地域の参加が公共イメージの向上につながる真の広報活動であるとお話されました。最後に「DEI&B」多様性、公平性、包括性を重んじ地域との相互理解のすずんだロータリークラブに所属することが価値を生み出す期待しますとお話されました。有意義な交流の時間となりました。(泊 健一)



ガバナー公式訪問報告

琴平ロータリークラブ

8月4日(金) 灸まん美術館



▶クラブ紹介:会長 位野木 正 幹事:大野 等

会員数は少ないですがまとまりがよく、例会は常に和気あいあいとしております。青少年奉仕では地元の高校生の活動を支援したり野球大会を開催するなどの活動をしています。国際奉仕では海外の孤児院の援助をしたりと活動の幅を広げています。小さなクラブですが活動は大きなクラブには負けてないと思います。

▶随行者コメント

琴平RC会長幹事会、例会共に会長の立派な施設である灸まん美術館で行われた。会員数9名という会員数が少ないRCでしたが会員は全員出席で前向きに現状打破に取り組もうとしている。会員増強へのガバナーからのDEIの活用についての卓話があった。女性会員と若手会員の増強は小さなクラブだからこそ実現可能であると感じられた。RCはある程度人数が揃わないと会計が成り立たない事実と直面しているが地域の他団体や増強エリアを広げていく事で課題は解決すると思われる。メンバー全員、明るい元気なRCでした。

(高畑宏比)



川之江ロータリークラブ

8月8日(火) 四国中央商工会議所 3階第1会議室



▶クラブ紹介:会長 尾藤 淳一 幹事:石村 榮一

▶随行者コメント

前日まで台風による風雨を心配しましたが、雨も降ることなく、坂東幹事と共に吉岡ガバナーに随行して川之江ロータリークラブへ行ってきました。そして、久米操ガバナー補佐と共に例会に出席しました。

川之江ロータリークラブは尾藤淳一会長、石村榮一漢字を含めて会員数48名です。ロータリー活動計画書と会員名簿が手帳版で、一緒になっています。会員名簿には会員の奥様も載っており、会員間の仲の良さがうかがわれます。紙の町らしく、紙関係の会員が多いように感じられました。また、愛媛大学社会共創学部(紙産業コース)の学生支援プロジェクトを継続的に行っていることをはじめ、他の事業でも紙関係の協賛や支援を行っており、ここにも紙の町らしさが出ていました。(中津 清)



ガバナー公式訪問報告

徳島中央ロータリークラブ

8月9日(水) JRホテルクレメント徳島



▶クラブ紹介:会長 野口 計一 幹事:石津 健

「当クラブは、例会を夜間例会とし、各会員が出席しやすいようにしています。

ここ数年は、少数ではありますが、毎年新規会員が入会しており、今後も会員増強に努めていきます。

今年度の目標は純増3名です。

また、心身障害児施設「めだか学園」への支援を続けており、今年度も継続して行う予定です。

▶随行者コメント

少人数ならではのアットホームな雰囲気のクラブです。毎年、例会の皆勤者が10名程度で会員の3分の1以上を占めます。10数年前、会員らが無償で建設した遍路小屋は現在も多くの利用があり、毎年春に会員で清掃活動をして大切に守っています。徳島西RCとの合同例会を年2回実施。鳴門中央RCと鳴門中央RCとの「3中央RC」の合同例会は10年ほど継続しています。クラブの伝統である「温かい繋がり」と強い結束力で様々な活動を継続しながら、他クラブと連携して新たな挑戦にも前向きなクラブであるとの印象を受けました。

(長野 和佳子)



新居浜南ロータリークラブ

8月22日(火) リーガロイヤルホテル新居浜



▶クラブ紹介:会長 岡林 義幸 幹事:古川 智脩

▶随行者コメント

岡林義幸会長、古川智脩幹事のもと17名の会員が在籍されています。若い会長のもと和やかな雰囲気、全ての会員が笑顔で楽しそうに例会に臨んでいらっしゃいました。「ロータリーの目的唱和」を日常的に取り入れられ、ニコニコの報告数の多さなど会員皆様がよくまとまったクラブを感じる事ができました。

クラブ運営の方は、会員数が少ないことから、活動資金も不足しており会員増強が一番の課題とのことです。会員増強委員会では入会可能性のあるリストを作り、勧誘するという形で会員増強行い、実際に今年度2名の新入会員を迎え入れる成果を残しておられます。チャーターメンバーを超える25名の会員を目標とされています。

ガバナーからは、資金不足からくる活動の制限は、他クラブとも交流を図り共同での事業や様々な取組みを検討されてはどうかと提案されたことを受け、会長も検討していきたいとお話がありました。(後藤 浩久)



ガバナー公式訪問報告

北条ロータリークラブ

8月22日(火) そば処かわ咲



▶クラブ紹介:会長 萩山 陽右 幹事:瀬戸丸 泰治

▶随行者コメント

萩山陽右会長、瀬戸丸泰治幹事のもと11名の会員が在籍されています。今年度からコロナ感染が5類に分類されるに伴い、ガバナー公式訪問を従来通り(北条方式)宴会を含む夜間例会にて歓迎して頂きました。萩山会長は3度目の会長。会長はじめ会員みんなの共通認識でもある会員減少に悩まされてるとのことでした。ガバナーは諦めずに地元の方や自治体との交流することにより新規会員の獲得を頑張してほしいと要望されていました。

例会後は、お酒を酌み交わしながら、楽しく過ごさせて頂きました。アットホームな雰囲気皆さん仲が良く、ロータリーに対する思い入れも強く、とても素敵なおクラブだと思いました。

余談ですが、桜うづまき酒造の生酒美味しかったです。(後藤 浩久)



東予ロータリークラブ

8月23日(水) 西条商工会議所東予支所3階



▶クラブ紹介:会長 武田 信二 幹事:武田 健一

▶随行者コメント

吉岡ガバナー、久米ガバナー補佐とともに訪問させていただきました。会員数30名、平均年齢59歳の若いクラブですが、来年創立50年を向えるにあたり、本年度のテーマを「美しい西条を守ろう」というスローガンのもと、武田会長、武田幹事(二人はおじ、おいの関係だそうです)を先頭に瀬戸内の海岸清掃活動「リフレッシュ瀬戸内」等に積極的に参加されるなど活発に動いておられます。和気あいあいとした雰囲気が感じられ、まとまったクラブである印象を受けますが、まだ女性会員は1名(その方はとても元気な方でした)で、女性会員増と会員増強が課題となっているようです。(祖川泰治)



ガバナー公式訪問報告

伊予ロータリークラブ

8月23日(水) IYO夢みらい館201



▶クラブ紹介:会長 永井 東洋 幹事:高橋 徹

▶随行者コメント

吉岡ガバナー、乃万ガバナー補佐とともに訪問させていただきました。会員数は33名と中堅規模ですが、昭和54年設立の歴史あるクラブですし、会員も伊予市を担っている経営者の方々ばかりです。その為昼間は集まりにくく、夜間例会のクラブですが非常にまとまりのあるクラブだなあという印象です。本年度会長の永井さんのテーマ「伊予の10年後を想像してみましょう」のスローガンの通り、一人ひとりが地域のため、何が出来るかを模索しておられ、その成果として40年に亘り、短期そして長期の留学生を受けておられ、今年もオレゴン州からナタリアという16歳の高校生を受けておられます。とても可愛い方でした。(祖川泰治)



新居浜ロータリークラブ

8月24日(木) リーガロイヤルホテル新居浜



▶クラブ紹介:会長 明星 冗 幹事:西岡 圭

新居浜ロータリークラブは、昭和27年12月17日、今治ロータリークラブをスポンサークラブとして、四国で6番目、日本で88番目に誕生し、昨年12月17日には創立70周年を70名の会員で迎えることができました。当クラブは、住友グループ出身である初代会長、原田珍重氏により、グループと地域産業界との交流の場を目的として設立されました。そのため、会員の30%を転勤族が占めており、会員間の交流がクラブの程よい活性化を促しております。

▶随行者コメント

吉岡ガバナー、久米ガバナー補佐とともに訪問させていただきました。昭和27年に創立以来、70年の伝統、そして新居浜の実業家のみならず住友グループの参加と、愛媛で最も会員数の多い大きいクラブです。その71代目の明星会長はテーマを「ロータリーをもっと楽しもう」とされ、親睦はもとより創立70年、会員70名を掲げられ、なんと本日の例会で新人2名が入会されその目標を達成されました。また桑原パストガバナーの指導のもと、70周年事業として、駅前に新居浜の祭りである太鼓台からくり時計(総額500万円)を寄贈されております。増々活躍が期待されるクラブだと感じました。(祖川泰治)



ガバナー公式訪問報告

西条ロータリークラブ

8月25日(金) 西条商工会議所4階大ホール



▶クラブ紹介:会長 高瀬 康雄 幹事:菅 博樹

西条市は山と海に囲まれ、豊かな自然環境が広がっており、古くからの歴史と伝統が息づく土地であり、酒造業が盛んな地域でもあります。この地域ならではの歴史的な建築物や祭り、そして酒造りの技術など、歴史と文化の融合が魅力です。この地で今年度は地域社会にロータリークラブの存在と価値を広めるための活動を展開して、より多くの人に知っていただく取り組みを行いたいと思います。

また、会員同士のコミュニケーションを促進するために定期的な炉辺会や交流イベントを開催して、会員が互いに意見を交換し、連携して活動できる環境を整えたいと思います。

現在の会員数は28名で、毎週金曜日の12:30~13:30に例会を開催しております。例会場所は愛媛県西条市朔日市779-8西条商工会議所4階です。



▶随行者コメント

吉岡ガバナー、久米ガバナー補佐とともに訪問させていただきました。西条市も最近では発展し、「田舎でもっとも住みたい街全国No.1」になっており(No.2が今治市だそうです)、期待されるクラブです。創立62年と伝統もあり、故佐々木ガバナーを輩出したクラブでもあります。

ただ、現在は会員数28名と新入会員そして女性会員の勧誘をして、会員数35名が努力目標となっております。会員の年齢の幅はありますが、痛結末は固く、会長2回目のベテラン高瀬会長のもと、元気のある入会6年目の菅幹事がクラブリーダーシッププランを採用して委員会活動に積極的に取り組んでおられます。(祖川泰治)

松山北ロータリークラブ

8月28日(月) ANAクラウンプラザホテル松



▶クラブ紹介:会長 増田 大典 幹事:高須賀 盛満

当クラブは29名が在籍し、本年で創立45周年目を迎えるクラブです。毎年の継続事業として、松山市水源涵養林整備事業支援、交換留学プログラム等を行っております。また、今年度は当クラブとして、初めて女性会員が2名入会し、全会員が分け隔てなく接することができるアットホームな雰囲気のクラブです。

▶随行者コメント

- 1 次年度のガバナー訪問について合同例会のご検討のお願いいたします。合同例会のメリットまたクラブの独自性にも取り組んでいただきたい。
- 2 地域の皆様との協働、参加者の拡大
地域の皆様にも参加を案内し、ロータリーの活動を理解いただくと共に公共イメージの向上ご協力活動をお願いいたします。
- 3 継続と変化と挑戦的に取り組もう
若い世代 女性 が参加プログラムをご検討をお願いします。フードロス 予算・コスト 会費 クラブの運営に前向き取組で頂き継続を願います。
(松浦 良彦)



ガバナー公式訪問報告

松山ロータリークラブ

8月28日(月) ANAクラウンプラザホテル松



▶クラブ紹介:会長 結城 旬 幹事:松本 祐治

創立86年を迎え、会員数70名前後、松山近隣で最古、最大のクラブであり、リーディングクラブとしての自覚と自負を兼ね備えたクラブです。その歴史ゆえ、少し堅苦しさもあり、コロナ禍を経て、新しいクラブ運営が求められています。その為にも地元の若い会員獲得に重点を置いた意識が必要だと感じています。

▶随行者コメント

- 1 次年度のガバナー訪問について合同例会のご検討のお願いいたします。合同例会のメリットまたクラブの独自性にも取り組んでいただきたい。
- 2 地域の皆様との協働、参加者の拡大
地域の皆様にも参加を案内し、ロータリーの活動を理解いただくと共に公共イメージの向上ご協力活動をお願いいたします。
- 3 継続と変化と挑戦的に取り組もう
若い世代 女性 が参加プログラムをご検討をお願いします。
フードロス 予算・コスト 会費 クラブの運営に前向き取組で頂き継続をお願いします。
- 4 松山ロータリークラブでは、サマースクールの再開の是非を検討しローターアクトクラブの支援を通じて地域の方のご理解いただきながら独自性のある企画運営を継続してまいります。(松浦 良彦)

松山西ロータリークラブ

8月29日(火) 道後友輪荘



▶クラブ紹介:会長 佐伯 教義 幹事:河野 淳

松山西ロータリークラブは昭和40年2月23日に創立致しました。現在の会員数は24名、平均年齢は65歳です。

例会を道後友輪荘にて毎週火曜日、夜間に開催しております。(第2火曜のみ昼間例会)

主な事業としては「善行 良い子・良い生徒の表彰」他、青少年奉仕活動や社会奉仕活動を行っております。

その他、クリスマス家族例会、サマー家族例会、ゴルフ会を開催し、楽しく充実したクラブ運営を目指しております。

▶随行者コメント

- 1 次年度は、地区大会はじめ公式行事を12月までに完了したい。
次年度は、ガバナー訪問について合同例会のご計画をお願いいたします。合同例会のメリットまたクラブの独自性にも取り組んでいただきたい。
- 2 地域の皆様との協働、参加者の拡大
地域の皆様にも参加を案内し、ロータリーの活動を理解いただくと共に公共イメージの向上 ご協力 活動をお願いいたします。
- 3 継続と変化と挑戦的に取り組もう
若い世代 女性 が参加プログラムをご検討をお願いします。
フードロス 予算・コスト 会費 クラブの運営に前向き取組で頂き継続をお願いします。
- 4 松山西ロータリークラブでは、来期は60周年事業に向け継続性ある企画を計画いたします。
ローターアクトクラブの支援を通じて地域の方のご理解いただきながら若い会員の拡大 女性会員 クラブでの計画的な育成に努める。
独自性のある 企画運営を継続してまいります。
- 5 夜間例会にて会食・懇親 和やかなお時間をいただき感謝申します。
(松浦 良彦)

8 月度出席報告

分区	クラブ名	出席率 (%)	8月末 会員数	首比 増減	8月末 女性会員数	例会数
香川第一分区	さぬき	64.91	19	0	0	3
	東かがわ	98.51	23	0	3	4
	小豆島	94.12	35	0	2	3
	高松	100.00	87	3	9	4
	高松中央	90.98	32	0	0	4
	高松グリーン	93.01	39	0	4	4
	高松東	100.00	46	0	4	4
	高松北	90.31	80	-1	6	3
	高松西	76.92	41	0	2	2
10RC	高松南	81.55	59	1	2	4
香川第二分区	観音寺	93.50	41	1	4	3
	観音寺東	94.23	27	-1	4	4
	琴平	96.00	9	0	0	4
	丸亀	72.40	55	0	4	4
	丸亀東	62.20	42	3	3	4
	坂出	92.95	40	0	1	4
8RC	坂出東	90.97	72	1	12	4
	善通寺	86.82	36	-1	0	4

分区	クラブ名	出席率 (%)	8月末 会員数	首比 増減	8月末 女性会員数	例会数
高知第一分区	安芸	92.75	19	0	2	4
	中芸	78.79	12	0	0	3
	香長	90.00	10	0	0	4
	高知中央	66.97	46	0	0	3
	高知東	100.00	54	0	6	4
	高知南	91.21	80	3	11	4
7RC	高知ロイヤル	88.75	21	0	3	4
高知第二分区	高知	85.80	90	1	12	4
	高知西	90.21	74	-1	2	2
	高知北	75.00	33	0	3	3
	中村	70.29	55	1	7	4
	四万十	62.86	10	0	1	4
	仁淀	75.00	17	0	2	2
	宿毛	55.68	26	0	0	4
8RC	須崎	66.67	15	1	0	2

分区	クラブ名	出席率 (%)	8月末 会員数	首比 増減	8月末 女性会員数	例会数
愛媛第一分区	今治	100.00	48	-2	3	3
	今治北	97.50	21	0	1	2
	今治南	100.00	67	3	0	4
	伊予三島	91.43	35	-1	1	3
	川之江	95.31	48	0	0	4
	新居浜	93.55	70	2	2	4
	新居浜南	78.57	15	0	3	3
	西条	81.71	28	0	0	3
	9RC	東予	96.43	30	0	1
愛媛第二分区	北条	87.50	10	-1	0	4
	伊予	84.25	33	0	0	4
	道後	81.67	30	1	2	2
	松山	69.15	71	4	4	4
	松山東	71.91	24	2	0	4
	松山北	84.71	29	2	2	3
	松山南	85.26	52	0	5	3
	松山西	81.32	24	0	2	4
	大洲	65.63	33	0	3	3
	宇和島	88.89	18	0	2	3
11RC	八幡浜	90.91	23	1	0	3

分区	クラブ名	出席率 (%)	8月末 会員数	首比 増減	8月末 女性会員数	例会数
徳島第一分区	徳島	92.90	81	2	5	4
	徳島東	70.00	53	0	2	4
	徳島北	77.11	31	1	6	3
	徳島プリンス	92.59	79	0	11	3
	阿南	73.27	53	-1	5	4
	阿南南	85.83	50	-2	0	5
	小松島	75.92	18	0	0	3
	小松島南	64.29	21	0	0	4
	阿南中央	76.00	20	0	4	3
	10RC	徳島眉山	46.51	13	0	1
徳島第二分区	阿波池田	83.54	41	0	0	4
	御所	76.27	25	0	5	4
	鴨島	79.10	49	0	4	4
	鳴門	59.69	45	1	4	3
	鳴門中央	70.00	37	1	2	4
	徳島中央	66.35	26	0	3	4
	徳島南	63.16	38	0	3	3
	徳島西	89.25	33	1	4	3
	脇町	66.25	40	0	2	4
	阿波徳島	29.21	23	0	1	4
11RC	美馬	64.81	27	0	4	4

	出席率 (%)	8月末 会員数	首比 増減	8月末 女性会員数
74RC合計	81.04	2,857	25	206

受賞者一覧

マルチプル米山功労者



東 祐史
高知西RC



野村 昌弘
高知西RC



中村 裕司
高知RC

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



阿部 榮次
徳島南RC

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



大寺 健司
徳島南RC

米山功労者



中村 英雄
高知西RC



澤田 篤也
美馬RC

物故会員



塩田 一人
高松北RC
2023年7月30日ご逝去
享年60歳

ご冥福をお祈り申し上げます

ガバナー事務所から情報配信いたします。



是非、ご登録いただきますようお願いいたします。

ガバナー月信編集委員会からのお知らせ

ガバナー月信は従来の冊子の配布に変えてネット配信となっています。また、youtubeでの配信も行っていますので、ぜひご活用ください。ガバナー事務所のHPでの月信の閲覧およびダウンロードをお願いします。

<http://rid2670.jp>

記事投稿のお願い

ガバナー月信は、地区ガバナー事務所と会員の皆様との情報共有ツールです。日頃の奉仕活動等を下記へお送りください。

monthly2324@rid2670.jp

●物故会員の連絡について

クラブ名・氏名・逝去年月日を記載の上、顔写真（ファイル名を氏名にしてください。）を添付してください。

●出席報告について

毎月最終例会後、翌日15日までにガバナー事務所までメールまたはFAXでお送りください。

●受賞者紹介について

ホームページ上の受賞者一覧にクラブ名・氏名を入力の上、顔写真（ファイル名を氏名にしてください。）を添付してください。

●クラブの行事や活動状況について

原稿と写真を添付の上メールでお送りください。

ガバナー月信の締切は毎月15日です。

↓までお送りください。

monthly2324@rid2670.jp

国際ロータリー第2670地区 ガバナー事務所

e-mail:tokushima2023-24@rid2670.jp

国際ロータリー第2670地区ガバナー月信編集委員会 地区代表幹事:前田 康人/担当幹事:松下浩太郎
〒770-0941 徳島県徳島市万代町3丁目5-4 近藤ビル4階 TEL:088-676-2172 FAX:088-676-2173
e-mail:monthly@rid2670gov23-24.jp

